

ニューヨーク、ロンドン、パリなどで活躍するトップ・アクターたちが、この秋、日本に集結!
豪華ラインナップで繰る、20世紀プロードウェイ・ミュージカル・シーン!!

ブロードウェイ ミュージカル・ハイライト

The Memory of Musicals in the 20th Century



ミュージカル・ディレクター
ベルナール・マルシェ



2010年 11/6(土)
PM5:00開演
愛知県芸術劇場大ホール

主催/中京テレビ放送、FM AICHI

お問い合わせ
お申込み 中京テレビ事業 ☎ 052-957-3333
〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル6F
(月~金 AM9:30~PM5:30/土・日・祝日休業)

<http://cte.jp>

料金 (税込)	S席 7,500円
	A席 6,000円
	B席 5,000円
	学生 3,000円

7月10日(土)AM10:00~
一般発売開始!!

検索

チケット発売所

チケットぴあ(Pコード: 404-758) ☎ 0570(02)9999
ローソンチケット (Lコード: 43701) ☎ 0570(084)004
愛知芸術文化センターPG ☎ 052(972)0430
栄フレチケ92(旧三越PG) ☎ 052(953)0777
中日サービスセンター ☎ 052(263)7282
イープラス eplus.jp 他

ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込み下さい。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるか否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様でお願い致します。

●プログラム内容、出演者等変更になる場合がございます。予めご了承ください。
●未就学児童の入场はご同伴の場合でもお断り致します。

ミュージカルには、「明日への希望」が詰まっている!! 興味がある人も、ミュージカルを大好きな人たちも大満足のステージ!

BMCに登場するアーティストたち

ミュージカルの代表的なナンバーを選びすぐって、熱いステージをつくる「ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー」(=B.M.C.)が3年ぶりにやってくる。

「ジャズがすべてよ!」とショービジネスの女二人が熱く歌う『シカゴ』、「今も信じているわ」と帰らぬ男に思いを寄せる『ミス・サイゴン』。娘の未来を願いながら歌う『レ・ミゼラブル』。テーマや登場人物はさまざまながら、ミュージカルの底流にあるのは「明日への希望」だ。そして、どんなミュージカルを見終わっても、観客は「ミュージカルの歌を聴いて、元気になつた!」と感じことだろう。

ミュージカルの世界は実力主義で、不断の努力と「今」の力量とわずかばかりのチャンスが支配する世界。「B.M.C.」のメンバーは欧米を股にかけて、そんな厳しいエンターテインメント界の競争社会を生き抜いているアーティストばかりで、観客を徹底的に楽しませることと同時に、強い個性を主張することの大切さを骨の髄まで理解している強者(つわもの)揃いだ。「古典」とも呼べるほどの作品になったミュージカルの名曲を入れながら、ロングランを重ねる名作のナンバー、さらには話題を集める最近の作品を巧みに構成して、いわゆる「Compilation Album」を作るかのようなステージを見せる。歌手、ダンサーはめまぐるしく衣装を変えて様々なナンバーをつづり、指揮者ベルナール・マルシェ率いるミュージシャンたちは円熟の演奏を聴かせる。それは、『シカゴ』のナンバータイトルを借りれば、まさに「All That Musical!」だ。

今こそ「元気」が必要なとき

どんなミュージカルでも、時代の空気が反映される。また、上演を重ねるにつれて細かな修正も行われる。「今の空気」が読めなければ、ロングランは難しい。「ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー」2010年日本公演でも、変わらぬ名曲と共に現在の人気曲も入れている。今注目の歌手スザン・ボイルを世界的にした「夢やぶれて(I dreamed a dream)」「レ・ミゼラブル」を取り入れているのが好例だ。そして、今回のプログラムのラストナンバーでは、1929年の大恐慌で株の暴落で財産を失っても明るく生きていく破天荒なメイムおばさんの物語「メイム」を取り入れている。夫の莫大な遺産で安住せず、シングルマザーのための施設をつくり本人は新しい世界を求めて旅立っていく……。今の世界が置かれている状況に「メイム」のナンバーで、私たちに「明日は必ずいい一日が待っている」と「元気」を呼び起こしてくれる。

今年の「ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー(B.M.C.)」は人生の応援歌満載だ。

ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー / Broadway Musical Company

「ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー」のメンバーは、エンターテインメント界の華々しい経歴を持つ才能あふれるプロの集団です。ヨーロッパなどのジャズ、ミュージカル界で活躍する実績あるアーティストたちで構成されています。

ボストンのパークレー・カレッジ、ニューヨーク州立大、ジェフリー・バレエ学校などで本格的な経験を積み、在学中または卒業後に「キャッツ」「レ・ミゼラブル」「キャバレー」「ウエストサイド・ストーリー」「マイ・フェア・レディ」など、数々のミュージカルの舞台に出演した経験の持ち主たちです。

舞台の他にもテレビやラジオ、録音スタジオなど、ショー・ビジネスの世界で仕事をしてきたメンバーで、フランク・シナトラ、ライザ・ミネリ、レイ・チャールズ、バーブラ・ストライザント、サミー・デイビス、ジュニア、シャーリー・マクレーン、シャルル・アズナブル、ジェリー・ルイス、ポール・アンカなど多くの国際的なスターと共に世界各国をツアーしています。また、ミシェル・ルグラン、マルシャン・ソラール、コロード・ボリングなどのオーケストラ公演にも定期的に参加しています。

ミュージカルのファンだけではなく、ジャズの愛好者からライブ・エンターテインメントのファンまで幅広い層にアピールする最高のエンターテインメント・ステージを創り出しています。



ミュージカル・ディレクター ベルナール・マルシェ / BERNARD MARCHAIS

フランス、トゥール生まれ。トゥール国立音楽学院を経て、パリ国立コンセルヴァトワールでトランペット、エコール・ド・ド・パリで歴史教育を学ぶ。1964年からトランペット奏者としてオーケストラや室内楽でシャトレ劇場、市立劇場などに出演。クラシック音楽だけではなくコンテンポラリー・ミュージックやジャズなども手がける。ビッグ・バンドとして「リド」「ムーランルージュ」などのショーに出演。フランス、ドイツでのジャズやクラシックの仕事を皮切りに、ヨーロッパ、ロシア、アフリカ、日本のツアーに参加。ミシェル・ルグラン、サミー・デイビス、レイ・チャールズ、ライザ・ミネリ、バーブラ・ストライザントほか多くのアーティストと共に演。フランスやドイツのテレビ・ショーに多数出演。

数々の映画音楽ほか、「ボーキーとベス」「三文オペラ」「マホガニー市の興亡」ほかオペラや演劇、「キャッツ」「レ・ミゼラブル」「キス・ミー・ケイト」「屋根の上のヴァイオリン弾き」などのミュージカルのオーケストラで出演。1968~74年「フランス管弦楽器ボリフォニック・アンサンブル」1981~93年「パリ・プラス・アンサンブル」1994年からは「ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー」の指揮者として活躍。その他、管弦楽曲の編曲やバンド音楽のアレンジャーとして活動するほか、国立音楽院の教職を務めている。

